

経営力実践委員会

委員長 田中賢一

副委員長 南川貴清

運営幹事 日高直樹

委員 池畑慎一・川越祐太郎・久保直之
永井崇敦・前田和範・柳顕彰

【基本方針】

会社を経営するうえで、企業の存在意義、目的をまとめた経営理念を無くして、経営することはできません。経営理念には経営戦略を立てる前提とともに、経営、組織の軸をつくる効果があります。この圏域のリーダーであるべき私たちJCメンバーは、自らの人生観、社会観、世界観を常日頃から涵養し、正しい経営理念の在り方を学び、実践していく必要があります。

そのためには、私たち青年経済人の中に経営の軸を作ることが大切です。何のために企業を経営し、存在している会社か、自社が目指す方向性は何かを調査・分析し、経営理念として明文化することで判断に迷う時、困難に陥った時に立ち戻ることができる経営の基軸をつくる機会を創出します。次に、組織に浸透させることによって、経営理念を社員の行動指針として活用し、個々の社員が仕事の目的や役割などの仕事の意味を理解し、自律的に判断、行動できるようにメンバー同士の事例に学び、アイデアを出し合うことで強い組織をつくります。そして、社外に発信することで、この事業を通じて社会にどんな価値を広め、貢献しようとしているのか、企業の想いや使命を伝えることで、経営理念に共感する人からの信頼を得ることができるようになります。さらに、自社の強みを生かし、経営理念を具現化した経営方針、経営戦略に落とし込むことを学び、企業にとっての目的や手段をより明確にすることで企業資源を有効活用すると共に、現代のニーズに即した商品やサービスを生み出し、競争力を高めます。在り方を学び、策定するだけでなく、各自が自社に持ち帰って実践することができる例会を構築します。

私たち、都城青年会議所メンバーがこの学び舎で経営と向き合い、メンバー同士が切磋琢磨し、経営における理想と現実の融合を体現することによって、個々の企業が光り輝き、この地域に不可欠な存在となり、この圏域にそのような会社が溢れることで地域経済を活性化します。

【事業計画】(案)

1. 経営力実践例会の実施 (2例会)
2. 北蔚山青年会議所との交流窓口
3. 焼肉カーニバルへの協力支援窓口
4. 創立55周年事業への参画 (記念誌部会)
5. 日本本会・九州地区協議会・宮崎ブロック協議会、及び出向者への協力支援
6. 共催事業への協力支援
7. 会員拡大 [最重要]

【予算】(案)

1. 経営力実践例会の実施 (その他の事業費)	16,000円
2. 経営力実践例会の実施 (その他の事業費)	98,000円
合 計	114,000円